

◆◆ほっかいどう防災教育協働ネットワーク◆◆

～ほっかいどうの防災教育の集い 第20号(令和7年12月25日発行)～

- 1月15日（木）、16日（金）「巨大地震や津波災害から住民を守る」講師養成講座（オホーツク海沿岸地域）／北海道
 - 日ごろからの備え／北海道
 - 令和7年度防災気象講演会「3.11 東日本大震災から15年～来るべき巨大地震に、我々はどう備えるか～」開催／札幌管区気象台
 - 冬山登山及びバックカントリーにおける山岳遭難事故に注意／北海道

■1月15日(木)、16日(金)「巨大地震や津波災害から住民を守る」講師養成講座(オホーツク海沿岸地域)

巨大地震や津波災害から命を守るために、住民お一人おひとりが地震の仕組みや早期避難の重要性など、正しい知識を身につけ、いざという時に迅速かつ的確な避難や状況に応じた適切な行動をとっていただくことが何よりも重要であることから、こうした知識を住民に広く伝えていただく講師を養成するため、講師養成講座をオホーツク海沿岸地域で開催します。

○講座の内容

- ・地方気象台職員による基調講演（地震・津波の基礎知識に関する講義）
 - ・住民向け講義のデモンストレーション「津波からいのちを守る～早期避難と呼びかけの重要性～」
 - ・住民向けワークショップのデモンストレーション「確認しよう！～家庭における災害への備え～」

○対象者

いずれかに該当する方

- ・市町村職員（防災に限らず、福祉・観光・教育など住民対応をしている職員も対象）
 - ・北海道地域防災マスター
 - ・現在、地域の防災リーダーとして活動している方、または、今後活動を考えている方（防災士など）

○実施日時・会場

区分	日 時	会 場
第1回	1月15日(木) 10:00~14:15	才ホーツク総合振興局 3階講堂
第2回	1月16日(金) 10:00~14:15	宗谷総合振興局 2階講堂

○申し込み方法

- ## ・第1回 才ホーツク総合振興局

インターネット <https://www.harp.lg.jp/orbGXGui>

※QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。



- ## ・第2回 宗谷総合振興局

インターネット <https://www.harp.lg.jp/koqJct75>

※QRコードは（株）デンソーウェーブの登録商標です



○その他

その他の詳細は、道 HP をご覧下さい。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/234960.html>

■ 日ごろからの備え

地震や津波など災害はいつ起こるかわかりません。日ごろからの備えを心がけましょう。自らの命、大切な人の命を守るために、準備しておくことが重要です。

【ポイント】

- 家具の固定
- 非常用持ち出し袋の準備
- 水や食料の備蓄
- 避難場所や避難経路の確認 など

詳細については、道のHPにおいて掲載していますので、ぜひご覧下さい。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/223918.html>

■ 令和7年度防災気象講演会「3.11 東日本大震災から15年～来るべき巨大地震に、我々はどう備えるか～」開催

令和8年2月10日に、令和7年度防災気象講演会（併催：みやぎ防災フォーラム）を札幌管区気象台・仙台管区気象台・宮城県の共催で開催します。

- 日 時 令和8年2月10日（火） 13:00～15:50
- 会 場 【札幌会場】 北海道大学 学術交流会館 小講堂
【仙台会場】 仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール（AER5階）
【オンライン会場】 zoomウェビナー
- 申込方法 以下の特設ページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/sendai/information/event/lecturesR7d/index.html>

3.11 東日本大震災から15年～来るべき巨大地震に、我々はどう備えるか～

会場

札幌会場
北海道大学 学術交流会館 小講堂
〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目8-1

仙台会場
仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール
〒980-6105 仙台市青葉区中央1-3-1 AER5階

オンライン会場 Zoomウェビナー

定員 各会場120名、オンライン1000名

問い合わせ先 講演会事務局 info_lectureR7d@met.kishou.go.jp

個人情報の取り扱いについて
ご入力頂いた個人情報は、本講演会に関する事務のみご利用いただけます。

問合わせ先 講演会事務局 info_lectureR7d@met.kishou.go.jp

■ 冬山登山及びバックカントリーにおける山岳遭難事故に注意

近年、スキー場の整備されたコースではなく、自然の中をスキーやスノーボードで滑走するバックカントリーを楽しむ人が増えてきている中、コース外に出て遭難してしまったり慣れない新雪の上での滑走でケガをしてしまったりとトラブルも増えています。

ウィンタースポーツを安全に楽しむために以下のことに注意しましょう。

1. 登山届を提出しましょう。
2. 気象状況を確認しましょう。
3. 入山前に地形やルートを確認しましょう。
4. 十分な防寒装備、食料などを準備しましょう。
5. GPS、ビーコン、スコップ、プローブなどを準備し使用方法を確認する万が一に備えましょう。
6. 登山は複数人で登りましょう。
7. 冬山の厳しい寒気により体力が消耗することから、万全な体調で挑みましょう。

